



ホッカイドウ競馬

令和元年度開催結果
令和2年度取組概要

令和2年2月
北海道農政部競馬事業室

I 令和元年度開催結果

1 令和元年度ホッカイドウ競馬開催結果の概要

○令和元年度は15開催・80日間で競馬を開催。
 ○入場人員は、前年対比108.7%の30万1,155人。そのうち本場(競馬場)の入場人員についても前年対比123.9%と増加。
 ○発売額は、インターネット発売の増加により、前年度より7億9,387万円増の330億8,214万円。

(1)開催日程

開催場	平成30年度		令和元年度	
	日数	開催期間	日数	開催期間
門別	16開催 76日	4/18~11/15	15開催80日	4/17~11/7
備考	(計画80日、濃霧により4レース中止、地震の影響により82レース(7日間)中止)		(計画80日間、濃霧により1レース中止)	

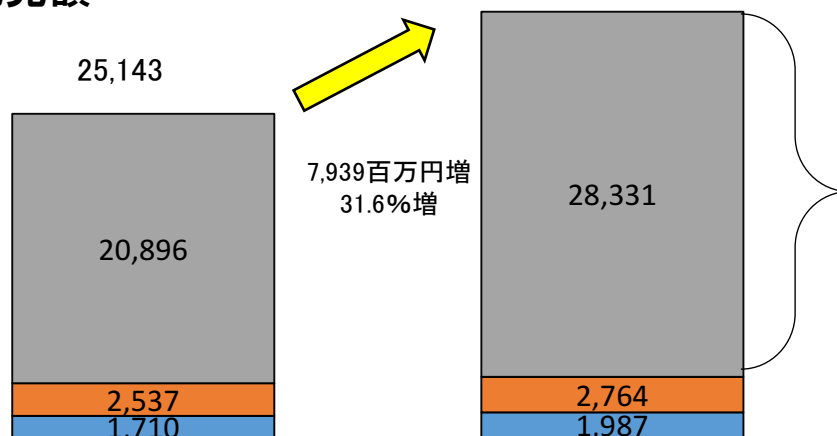
(2)入場人員

区分	入場人員	うち本場
令和元年度	301,155人	59,545人
平成30年度	277,126人	48,048人
前年対比	108.7%	123.9%

(3)発売額

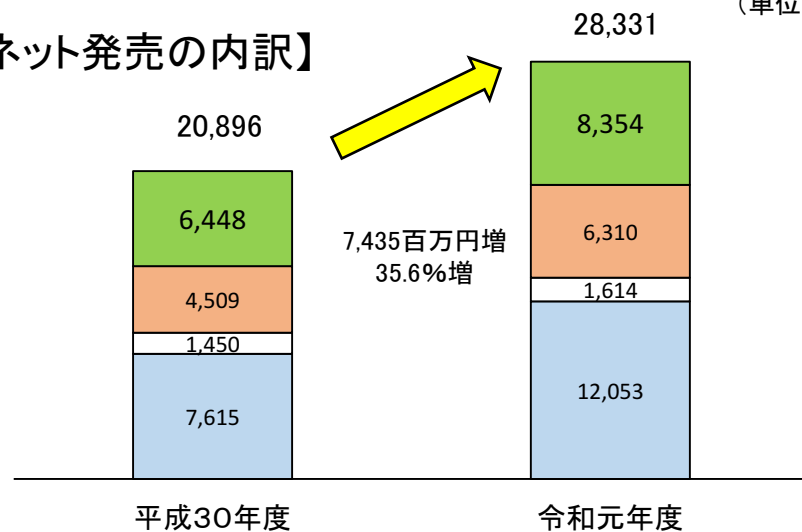
【発売額全体】

(単位:百万円)



【ネット発売の内訳】

(単位:百万円)

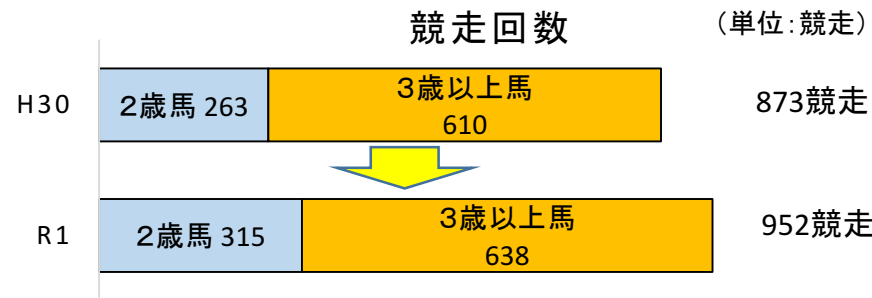


平成30年度
 ■ 道内発売 ■ 道外発売 ■ ネット・電話投票

平成30年度 令和元年度
 ■ SPAT4 □ オッズパーク ■ 楽天競馬 ■ JRAネット投票

(4)競走実績

- 競走回数は952回と前年度より79レース増加。
出走延頭数は、9,275頭と前年度より1,044頭増加。
1レース当たり平均出走頭数は9.7頭と0.3頭増加。
- 出走頭数区分は、11頭以上のレース数が大きく増加。
※レース取り止め等 ~ 濃霧のため取り止めが1レース

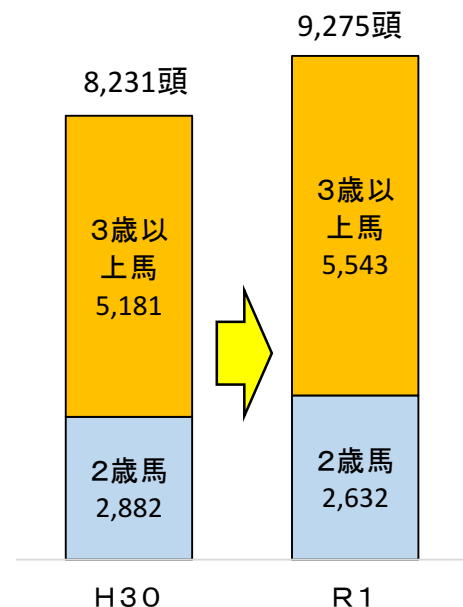


□ 競走実績の詳細

(単位:頭)

種別		競走回数				出走 実頭数	出走 延頭数	1R平均 出走頭数
		一般	特別	重賞	計			
2歳	R1	283	21	11	315	499	3,025	9.6
	H30	233	19	11	263	438	2,411	9.2
3歳 以上	R1	314	307	16	637	828	6,250	9.8
	H30	342	252	16	610	788	5,820	9.5
合計	R1	597	328	27	952	1,327	9,275	9.7
	H30	575	271	27	873	1,226	8,231	9.4

出走延頭数 (単位:頭)



□ 出走頭数区分の内訳

(単位:頭)

頭数立		7頭以下	8~10頭	11~12頭	13頭以上
回数 (割合)	R1	148回(16%)	430回(45%)	343回(36%)	31回(3%)
	H30	146回(17%)	448回(51%)	269回(31%)	10回(1%)

資料:北海道軽種馬振興公社

2 令和元年度の取組事項(☆は新規・改善事項)

(1) 施設関係

- ☆ 門別競馬場でのキャッシュレスシステムの供用開始
- ☆ 門別競馬場内大型ビジョンの更新
- ☆ JBC2歳優駿の開催に向けた門別競馬場内スタンド改修、簡易スタンドの新設

(2) 番組関係

- ☆ 重賞・特別競走など本賞金の引き上げ
- ☆ 3歳三冠対象重賞競走の本賞金の増額
- ☆ 第1～2回開催に出走した際の奨励金を創設
- ☆ 輸送費補助の継続・拡充(他場所属で初出走がホッカイドウ競馬の3歳以上馬→30年度にホッカイドウ競馬で出走した3歳以上馬も対象に)

(3) 広報・イベント関係

ア 競馬場

- ニコニコ生放送においてホッカイドウ競馬全日程生中継を実施
- JR札幌駅からの無料シャトルバス運行(開催全日:延べ2000人/年)
- 競馬場一門別温泉とねっこの湯無料シャトルバス運行(☆ 温泉入浴料を無料化)
- 企業と連携したスペシャルデーの拡充(サッポロビール、ホッカサッポロ北海道、ソメサトル、コンサート札幌、AIRDO、ホクレン、レバンガ北海道)
- 大井競馬との連携による東京シティ競馬「トウインクルファンファーレ隊」を招聘した発走前のファンファーレを実施
- 様々なイベントの実施
 - ・ 春・夏・秋のケイバまつり(夏は「シュエット・ジュマン・フェスティバル《素敵な牝馬の祭り》」として実施)
 - ・ 競馬場独自のイベントの開催(ポニー展示、ウニモグ体験乗車、スターター体験、誘導馬とのふれあい等)
 - ・ ひだか特産市の開催
 - ・ 様々なプレゼント・抽選の実施(地元名産品、各協賛企業商品、市町村名産品など)
- ホッカイドウ競馬オフィシャルグッズショップ及びグランシャリオ神社を開設
- 競馬場グルメの充実(地元名店、ジギスカン、キッチンカー等)

イ 場外発売所

- 秋のAibaまつり(プレゼント配布等)の実施(全場外発売所)
- 地域と連携したAibaまつり(抽選会、ビアパーティ)の実施(中標津、静内、浦河、☆旭川、☆登別室蘭)
- 来場ポイントカードUmacaの来場ポイントによる景品プレゼント(特定ポイントで粗品及びホッカイドウ競馬終了後抽選で景品プレゼント)
- ☆ 閉幕期間の平日を対象とした「ご来場ありがとうキャンペーン」の実施(R2. 1/5～3/31)

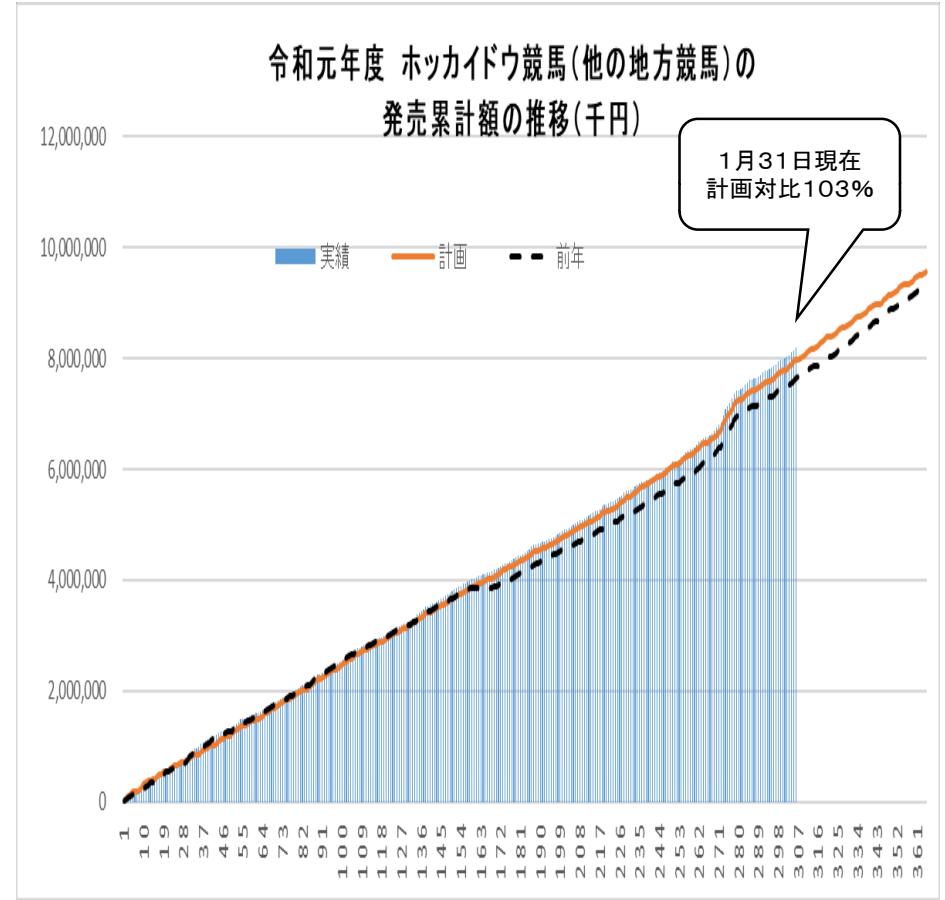
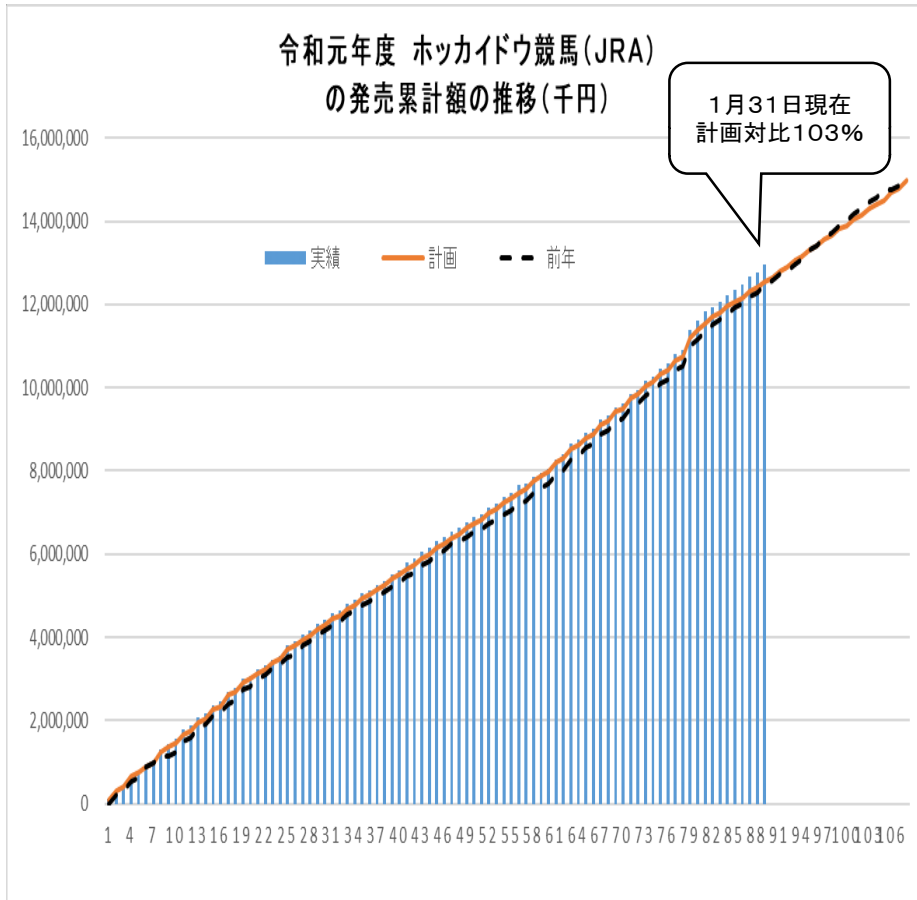
ウ その他

- ☆ ホッカイドウ競馬及び大井競馬によるペーパーオーナーズゲーム(すぱっと! POG)の実施(H31. 4/8～)



3 他主催者競馬の発売状況(継続中)

- 他主催者分の発売(JRA並びに他の地方競馬)は3月31日まで実施するが、その手数料収入(業務協力金)は、近年重要な位置づけとなっている。
- 1月31日現在の発売状況は、JRA発売分は129億円で計画対比103%、他の地方競馬発売分は81億円で計画対比103%といずれも計画を上回って推移している。



Ⅱ 令和2年度取組概要(案)

1 事業推進の考え方

- 「第2期北海道競馬推進プラン」を着実に推進し、安定した収支構造を確立するため、顧客の拡大に取り組むとともに、強い馬づくりと魅力ある番組づくりを進め、情報の積極的な発信や発売チャンネルの拡大を通じ、一層の発売拡大を図る。

2 開催場・日程

- 全日程、門別競馬場でナイター開催。
- 開催期間は、82日間。

■ 開催日程等

区分	日数 (うち祝日)	期間
令和2年度	82(6)	4/15～11/5
令和元年度	80(3)	4/17～11/7
増減(31-30)	2(3)	—

3 発売目標額

- 334.4億円(R1実績 330.8億円)。

4 主な取組(新規・拡充)

第2期推進プラン 取組の柱	主な取組(新規・拡充)	
1 顧客(ファン)の 拡大	○ファン拡大対策の強化	・パドックビジョンの新設
2 商品(馬)と 品揃え(番組) の充実	○賞金諸手当の引き上げ	・出走頭数を確保するため、賞金諸手当の増額 ・3歳馬を確保するため早期出走奨励金を拡充
	○重賞競走の見直し	・一部重賞競走の格上げ、賞金増、配分方式の見直し(150方式→170方式) ・新設重賞競走の創設によるスプリント戦の充実
	○JBC2歳優駿の開催	・「ダート競馬の祭典」であるJBC競走の2歳カテゴリー競走を実施 ・既存3カテゴリー競走を実施する大井競馬場と連携協調し、JBCの一体感を創出
	○競走馬購入費補助事業 の新設	・優良な2歳馬・3歳馬の確保対策として購入費補助制度の創設
3 サービスの向上と 発売チャンネルの 拡大	○ファンサービスの向上	・門別競馬場でのキャッシュレス端末の増設、サービスの向上 ・パドックビジョンの新設(再掲)
4 事業の持続的な 発展のための 施設等整備	○施設整備・公正確保の推 進	・Aスタンドの改修(2年目) ・公正確保に資する決勝ゴール板前照明の増設 ・きゅう舎など競馬場基幹施設の更新等に資する競馬場整備基本計画の策定 等